

事業番号	09 02 13	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	林業士等養成事業費			担当課	部局	林務部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	信州の木振興課	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現		E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S48	～ H32

1 事業の概要

目指す姿	健全な森林を持続的に育成し、林業を推進していくためには、地域住民に森林、林業の重要性を丁寧に説明でき、地域をまとめる人材の育成、確保が必要。森林・林業に関する知識・技術を習得する研修を実施し、各地域の森林・林業活動をけん引するリーダーとなり得る者を林業士等として認定する。					
現状	○昭和48年(1978年)の制度発足以来、平成23年度(2011年)までに473人の林業士を認定した。 ○里山の森林整備や集約化をすすめるためには、市町村の森林面積に即した複数の林業士が必要だが、必要数を満たした市町村は全体の1/3程度に留まっている。 ○従って、平成32年までに県下で550名の林業士を育成する。					
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 健全な森林づくりや林業を推進するための地域リーダーの育成であり、県が行う必要がある。			
事業内容	① 成果目標(H24)					
	<input type="checkbox"/> 林業士を新たに10名育成する。 <input type="checkbox"/> 林業士の少ない市町村で活躍できる人材の養成を進める。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績		H25	
				(当初)	(決算)	(当初)
	森林・林業セミナー	直接	林業に関する基礎的総合的な知識を得る研修(30日間)	313	313	278
	林業士養成セミナー	直接	地域での指導的能力、実務的能力を発揮する研修(16日間)	238	238	214
	林業士等の認定・登録	直接	林業士等認定委員会の開催(年1回)	127	127	118
			合計	678	678	610

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	753	751	678	610
	補正予算				
	合計(A)	753	751	678	610
	国庫支出金	375	375	339	305
	県債				
	その他()				
	一般財源	378	376	339	305
	決算額(B)	753	751	678	610
概算職員数(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	
概算人件費(C)	20,645	20,645	20,645	20,645	
概算事業費(B(A)+C)	21,398	21,396	21,323	21,255	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
林業士認定数	473	483	485	達成	495(+10)

目標に対する成果の状況	・2年間の研修を終えて、10名の目標に対して、目標を上回る12名の林業士を認定できた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 林業士の認定は継続的な実施が必要であり、来年度も今年度と同様に10名の林業士の養成を進めていく。
--------------------	---